

よくある困難を抱えるケースから実践知を学ぶ!

母乳育児支援 妊娠中から離乳まで 母親の自信を育むことに役立つ 知識とスキル



★本セミナーでしか学べない3つのポイント★

母親が自然に母乳育児を始められる準備に必要な支援について学ぶ
赤ちゃんが楽に授乳できるための支援のポイントがわかる
さまざまな事例を通し、母乳育児支援におけるアセスメントを学ぶ

大坪三保子氏 たらちね助産院 院長
助産師／看護師

1987年熊本大学医療短期大学特別専攻助産学科卒業、その後、病院や助産院などで経験を積み、2006年たらちね助産院を開業し、現在に至る。また、NPO法人世田谷子育て支援グループamigo顧問などで活動しており、助産院をはじめ地域や施設での母乳育児相談、支援者向けのセミナーなどを開催している。2002年国際認定ラクテーション・コンサルタント (IBCLC) 取得。

福岡 20年 10月31日(土) 日総研 研修室(第7岡部ビル) [2]

東京 21年 1月31日(日) 日総研 研修室(廣瀬お茶の水ビル) [3]

[講義時間] いずれも10:00～16:00

参加料 税込 一般 19,000円 会員 16,000円
※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

プログラム

1. なぜ母親の自信を育む母乳育児支援が必要?
～看護師として根拠を持って「診る」「看る」ために
1) 母乳分泌の解剖、生理 2) 赤ちゃんが母乳を飲みとる仕組み
2. 助産師・看護師が妊娠中からできるサポート
1) 母親との信頼関係を育む支援
2) 母親が主体的になる集団指導とは
3. 母親がスムーズに授乳できるための支援とスキル
～自分の身体感覚と根拠を結びつけてみましょう
1) 授乳の観察と支援の方法 2) 赤ちゃんが母乳を飲みとる授乳姿勢
4. ケーススタディ：母乳育児支援
こんなケースあなたならどうする?
1) 母乳分泌不足感がある母親への支援
2) 混合栄養の母親への支援 3) 哺乳をいやがる児への支援
4) 乳頭痛のある母親への支援
5) 直接授乳ができない場合の搾乳と乳房のセルフケア
5. 卒乳、乳離れ
その時の母親に寄り添い児の成長を促す支援
1) 2才かそれ以降まで母乳育児を続ける恩恵
2) 幼児の発達を促す補完食(離乳食) 3) 卒乳相談のポイント
6. まとめ・質疑応答

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 14869

検索

関連雑誌

隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

妊娠時・分娩時・出産後のケアと支援

臨床助産ケア

B5変型判 96頁
年6回発行
入会金 3,000円
年間購読料
17,310円(共に税込)

9-10月号

特集 周産期における"気にかかる"妊婦への
かかり方と支援

- ・ 妊娠から出産後の支援を見据えた助産師の役割
- ・ 特定妊婦への対応・介入のポイント
- ・ 高齢出産・不妊治療の支援と産後ケア
- ・ ペリネイタル・ロスに対するグリーフケア ほか

令和2年度開催 公認心理師現任者講習会【申請中】

公認心理師の国家資格取得に 挑戦しませんか?

日総研 公認心理師 検索

日総研 接遇大賞

優れたサービス
取り組みを表彰

事例発表会は3月。応募は9月30日まで。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞 検索

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索